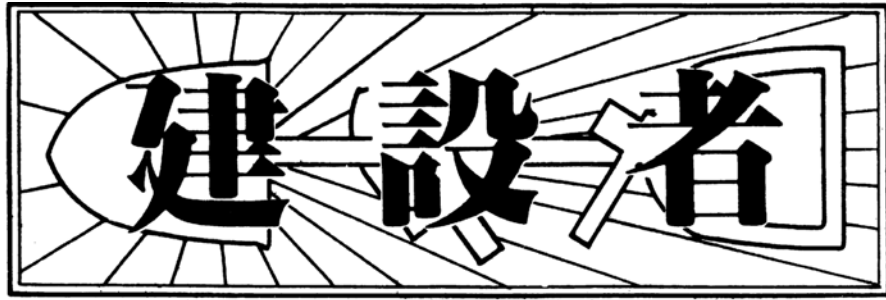


今月の葛飾組織現勢

2024年9月1日	4,091人
加入	80人
転入	3人
脱退	32人
転出	0人
2024年10月1日現在	4,142人



東京土建一般労働組合

葛飾支部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4  
 電話 (5698) 1 2 6 1  
 FAX (5698) 1 2 6 2  
 発行人 関根伸正



最後に参加者が集まって記念撮影 (75周年イベント 浅草花やしき)

75周年イベントを浅草花やしきで開催

470人が集まり楽しんだ

葛飾支部75周年を祝うイベントを9月28日(土) 18時30分から、浅草花やしきで開催しました。当日の参加者は470人。募集人数を500人として、5月から参加者を募り、準備を重ね当日を迎えました。

当日は、花やしきの通常営業閉業後に東京土建葛飾支部で貸し切りしての開催。雨も心配されている中ではありましたが、天気も味方につけて雨も降ることもなく、無事開催に。18時30分から、参加申し込みした組合員の入園開始。18時50分開会式の開催。井岡実行委員長による開会のあいさつで75周年イベントの開会が告げられました。開会式では、及川委員長のあいさつと、本部、各支部からの来賓参加者の紹介および、阿部本部長兼中央執行委員のあいさつ。その後、井岡実行委員

長による19時のアトラクション開始を告げるカウントダウンで、浅草花やしきは、東京土建葛飾支部の貸し切り遊園地として始動。参加のみならず、乗り放題の乗り物に乗り、飲食も楽しみながら21時までの短い時間を過ごしました。その間、ステージ上では、組合員のご家族が所属する5 Windows BreakによるDJ演出が行われていました。

20時40分からは、ステージ上でお楽しみ抽選会。5本の豪華景品が支部役員による抽

選で行われ、当たった参加者は大満足で景品を受け取っていました。21時の閉園をもって花やしき75周年イベントも終了。大成功のイベントとなりました。

昭和24年結成

東京土建葛飾支部は、戦後間もない1949年(昭和24年)1月に30人の組織人数から結成。建設業に携わる者たちの生活を守るために組合員自らの手で運動を重ねてきま

した。その運動の積み重ねの上に今の東京土建があり、葛飾支部があります。当時とは、時代背景や情勢も変わりますが、建設業をよくするための組合であることは変わりありません。みんなで力を合わせてより良い組合にしていきましょう。

秋の拡大月間

9月奥戸をはじめ12分会が50%達成

9月から取り組んでいる秋の仲間増やし(拡大)の月間は、8月25日の拡大出陣式からスタート。146人の加入

の12分会です。

目標に対して、37人の成果から月間に突入。10月1日時点で85人の成果です。9月末日間折り返しでは、目標50%をクリアすることができました。分会では、奥戸の11人を先頭にたつみ・細田高砂の2分会が10人と続いています。目標50%達成分会は、たつみ・奥戸・本田立石・青戸・中央・堀切・細田高砂・柴又・新金町・北水元・幸田・水元

この秋の月間の取り組みでは、ジャンボハガキを使ったアンケートにも力を入れています。仲間の困っていることなどを聞きながら、仲間寄り添える行動を進めていきます。

秋の拡大月間は、支部・分会役員だけでなく、多くの組合員の参加しなごらの行動でなければ、この目標数の達成は困難です。一人でも多くの仲間を組合に迎え入れるために、未加入の方からの相談があった場合は、東京土建をお勧めしましょう。

【秋の統一行動日】

- 第6次：10月9・10日
- 第7次：10月16・17日
- 第8次：10月23・24日
- 第9次：10月29・30日
- 拡大打上式：10月31日

寅さん

地球温暖化の影響であろうか。今年1月1日に能登半島地震で被災したまさにその地域

で能登半島の記録的豪雨災害が発生した。地震の被災から立ち上がろうとしている人々への過酷な災害となった。今なお報道されている現状はみなさんの知るところであろう。一日も早い復興を願いながら、私たちもできることをしていくことが求められる。そして、これらの災害はテレビ画面の向こうに見えてくるだけの遠くの出来事ではないことを肝に銘じておかなければいけない。私たちの日常生活の中でもしっかりと災害への備えを進めなければいけないということである。

またこの9月は、政治に目を向けると9月27日の自民党総裁選で石破茂氏が新総裁となった。そして、衆議院選挙が今月予定となる。変わるからいからと判断して無投票にするのではなく、私たち建設業に従事するものにとってその意見を聞き、国政に反映してくれる候補者は誰であるのかをしっかりと見極めて、投票をしてほしい。

葛飾支部も花やしきで結成75周年を祝うイベントができた。親子が楽しめて大盛況であった。組合でもイベントができ、楽しむことのできる行事ができる。これまで歴史を積み重ね継続することができるとも諸先輩方をはじめ、組合員、そして家族がいてのこと。そして、これからも継続するうえで、組合員を増やしていこう。

秋の拡大月間 成果表

Table with columns for month (2024年1月1日付, 2024年10月1日付), 1月比増減, 秋の拡大 (目標数, 加入数), and 成果表 (10月1日現在) with sub-columns 1-17.

1月1日付人員比 マイナス 5人



集まった東京都宛要請ハガキ

今月から財務省宛要請ハガキを書こう 来年度土建国保への補助金確保の取り組み

6月から始まった来年度の土建国保への補助金確保のための予算要求のハガキ要請行動。多くの組合員・家族のみさんの協力のもと取り組んでいます。6・7月に取り組んだ厚労省宛の予算要求ハガキは7743枚、8・9月で取り組んだ対都要請ハガキは、7865枚(昨年5158枚)を提出することができました。ご協力ありがとうございました。

4号特例廃止 学習会の開催

来年(2025年)4月から木造戸建住宅を建築する場合は建築確認手続き(4号特例)が見直されます。具体的には、4号建築物(木造2階建て・木造平屋建て等)の特例が廃止されることに伴い、これまで省略できていた図書の提出が求められる建築物が増えます。そのため、混乱がないようにその対策のための学習会を左記のとおり開催します。申し込みは支部まで。

フルハーネス講習

今年6月開催の足場特別教育に続き、今年度2回目の支部主催の講習会フルハーネス特別教育を開催します。2022年1月からフルハーネス着用が義務付けられています。高所で作業する資格の必要な方は、支部事務所までお申し込みください。

ウォーキングしよう

今年も水元公園でウォーキング大会を開催します。秋を感じながらのウォーキングです。ぜひ多くの皆さんの参加もありません。

公式LINE登録しよう

葛飾支部公式LINEにはもう登録しましたか? 登録すれば集団健診やイベント情報など組合の情報が定期的に送られます。登録をして組合の情報をゲットしよう!

11月から自転車法改正 酒気帯び・ながら要注意

仲間の作品コンクール 今年の課題は【憧れ】



前回一席受賞作(芳井さん)

今年も仲間の作品コンクールを実施します。毎年、葛飾支部の組合員からの応募作品は受賞を重ねているなじみのコンクールです。昨年は、短歌部門で篠田綾子さん(北水元)の銀賞【病む吾の食事つくるを苦にもせず コトシコトシと菜を刻む夫】受賞をはじめ、柴崎志津子さん(水元)の佳作【年の瀬の夫の作る蕎麦の味】が一席を受賞しています。

この仲間の作品コンクールにみなさんも応募してみませんか。応募要綱は左記のとおりです。

《応募要綱》 【文芸の部】①短歌部門、②俳句部門、③川柳部門 ※一人につき1部門5作品まで

病む吾の食事つくるを苦にもせず コトシコトシと菜を刻む夫 篠田 綾子

前回短歌受賞作(篠田さん・柴崎さん)

締切:11月15日(金)

※申し込みには、受講料のほかに証明写真など必要なものがあります。事前にお問い合わせください。

を待ちしています。お申し込みは支部事務所まで。

日時:11月17日(日) 9時30分~13時予定

場所:水元公園

参加費:無料

参加対象:組合員とその家族

募集人数:150人(定員に達し次第受付終了)

締切:11月1日(金)

当日は、お弁当付で抽選会もあります。